

一般公開された特別講演

開催日		講師	演題	会場
平成18年	4月21日	渡辺誠(名古屋大学名誉教授)	「蒙古襲来の考古学」	江戸東京博物館
平成19年	4月20日	大塚初重(明治大学名助教授)	「私の歩んだ戦後考古学の道」	スクワール麹町
平成20年	4月25日	三輪嘉六(九州国立博物館館長)	「博物館の挑戦」	学士会館
平成21年	4月24日	馬場悠男(国立科学博物館名誉研究員)	「日本人のルーツ」	学士会館
平成22年	5月27日	宮本長二郎((独法)文化財研究所名誉研究員)	「2万年の建築史」	学士会館
平成23年	5月20日	二宮修治(東京学芸大学教授)	「文化財科学と考古学」	学士会館
平成24年	5月11日	金子浩昌(東京国立博物館客員研究員)	「南東縄文の華－蝶形骨製品－」	学士会館
平成25年	5月10日	小田静夫	「黒潮文化の考古学」	学士会館
平成26年	5月9日	坂詰秀一(立正大学名誉教授)	「富士山を考古学する」	学士会館
平成27年	5月8日	広瀬和雄(国立歴史民俗博物館名誉教授 ・総合研究大学院大学名誉教授)	「前方後円墳とはなにか」	学士会館
平成28年	5月13日	村田善則(文化庁・文化財部長)	「文化財行政の現状と課題」 「観光ビジョン策定を踏まえた文部科学省に置ける検討状況」	学士会館
平成29年	5月12日	松浦秀治(国立科学博物館客員研究員 ・日本人類学会前会長)	「人類進化史の新たな展開～様々な『起源論』を巡って～」	学士会館
平成30年	3月10日	坂詰秀一(立正大学名誉教授)	「地中の歴史を掘る」	日本大学文理学部 百周年記念館
		小林達雄(國學院大學名誉教授)	「縄文の思考」	
		小林達雄・坂詰秀一(対談)	「小林先生に聞く・考古学の未来」	
平成30年	5月11日	高島忠平(佐賀女子短期大学名誉教授)	「邪馬台国と吉野ヶ里」	学士会館
令和元年	5月10日	ウイルソン リチャード(Wilson Richard) (国際基督教大学教授)	「乾山焼－美術史と考古学視点からみる－」	学士会館
令和4年度	5月11日	谷川章雄(早稲田大学 人間科学学術院 教授)	「江戸遺跡の調査の歩み」	オンライン